

「ジャーナル・ジャーナル」(和文名)

「Journal of Real Estate Financial Engineering」(英文名)

投稿規定

改定日：平成 29 (2017) 年 5 月 26 日

1 論文のテーマ

- 不動産金融工学的分析, 不動産価格分析, 不動産証券分析, 不動産金融の法的技術, 不動産派生証券分析, 不動産リアルオプション分析, 空間計量分析, 不動産市場計量分析, 不動産鑑定計量分析, 不動産投資技術, 不動産ポートフォリオ計量分析, および不動産制度設計等についての理論, 実証および応用に関する研究のほか, ケーススタディ, あるいはこの分野における教育方法の改善などに関する和文または英文の論文で信頼性, 有用性, および新規性のあるもの. 他学会への二重投稿のない未公開のものに限ります.
- 掲載原稿は, 以下の 4 類型に分けます.
 - ①査読論文
学術論文の形式に則り, 理論, 実証および応用等に関する学術的な価値を有する研究成果の発表を目的とするもの.
 - ②研究ノート・報告
論文にまで至らない段階の調査・研究等の成果ないし経過の発表を目的とするもの.
 - ③論説
実務に基づいた研究成果, 実務への応用方法の研究等, 主に実務に資する研究成果の発表を目的とするもの.
 - ④招待論文
編集委員会からの依頼に基づき執筆された論文で, 査読過程を経ないもの.

2 投稿資格

- 査読論文, 研究ノート・報告, および論説については, 原則として, 著者のうち少なくとも 1 名が JAREFE 会員であること. 研究発表大会での発表の有無は問いません.

3 原稿のスタイル等

- スタイルファイルの使用を推奨します. 「journal_style.docx」
- 原稿は, Microsoft Word や LaTeX2_ε 等にて作成してください. A4 サイズで 20 ページ以内(含図表)をめどとし, 原則として PDF と元ファイルをご提出ください. 編集委員会が冗長と判断した場合, 短縮をお願いすることがあります.
- タイトル, 著者氏名, 所属, 要旨, キーワード, 本文, 参考文献, 注の順で構成します. 余白は左右および上 25mm, 下 30mm とし, ページ番号は記さないでください.
- 論文タイトル, 著者名および所属, 要旨及びキーワードは 1 段組です. タイトルは 15pt, 著者名および所属は 12pt とします. 和文で執筆した場合, タイトルの下に英文タイトルを, 著者名の下に英文著者名をそれぞれ 12pt で記載してください. 要旨は所属から

1行あけ、9pt で和文 400 文字前後（研究ノート・報告、論説、招待論文）もしくは英文 100 語前後（査読論文）で書いてください。キーワードには、9pt で論文の内容を表すことばを 5 語（語句）程度、和英併記してください。

- 本文、注および参考文献は 40 字×45 行の 2 段組（片段 20 字）です。スタイルファイルに基づき、10.5pt で書いてください。句読点は「，」と「。」を使用してください。ただし、和文の場合は全角文字、英文の場合は半角文字としてください。半角カタカナや特殊文字の使用は不可とします。
- 本文を章や節に分ける場合は、以下のような表記方法に従ってください。
 - 1.
 - 1.1
 - 1.1.1
- 数式は必要最小限にとどめ、できるだけ簡潔な表現で記載してください。変数名は通常、半角イタリックを用います。数式に番号を付ける場合は、数式の右側に… (1) , (1-1) のようにします。
- 図表・グラフ等は見やすく整理し、必要最小限に絞ってください。原則として本文中に記載しますが、それが数ページに及ぶ場合には、末尾にまとめて記載してください。タイトルには、「図 1」「表 1」のように通し番号をつける。他者の図版を使用する場合は著作権者の了解を得て、出典を明示してください。表のタイトルはその上部に、図のタイトルはその下部に書いてください。
- 注は論文の最後にまとめ、本文の挿入該当箇所に肩付の通し番号を付けてください。
- 他の著作物から引用する場合は、本文中または注の該当箇所に著者の姓（西暦）のよう

例 1 守田（1973）

例 2 Gallo and Lockwood（1995）

- 参考文献は、基本的に引用した文献のみで構成する。参考文献リストは、論文末にまとめて掲載する。日本語文献（姓のあいうえお順）、外国語文献（Family Name の ABC 順）にする。著作名、雑誌名は『』、論文名は「」で括る。英数字、括弧（ ）、コロン（:）は半角文字を使用する。未公表の論文や一般には入手しにくい論文（内部資料などを含む）を引用する場合は、審査のため、それらのハードコピーを添付してください。

例 和文文献の場合

[1] 不動産太郎（2004）、「不動産ファイナンスと投資意思決定に関する一考察」、『ジャレフ・ジャーナル』, 1, 1, 15-25.

[2] リアルエステート次郎（1973）、『不動産ファイナンス』, アジア経済出版社.

例 欧米語文献の場合

単行書：著者・編者名（刊行年）、著作名、発行所（訳書）。

論文：著者名（発行年）,"論文名," 雑誌・収録書名, 巻, 号, 頁（訳書）。

[3] Black, F. and M. Scholes（1973）, “The pricing of options and corporate

liabilities,” *Journal of Political Economy*, 81, 637-659.

[4] Gerber, H. U., W. Neuhaus, and S. H. Cox (1997), *Life Insurance Mathematics*, Springer-Verlag, 3rd Edition.

注意点：

著者名（複数の場合は第一著者）は「ファミリーネーム，ファーストネームのイニシャル」の順番で記述します。

著作名，雑誌名は原則として斜体（イタリック体）で記述します。

例 インターネット上の文献・資料等の場合

著者名（発行年）「タイトル」URL.（最終確認日時：YYYY/MM/DD）

- 招待論文については，別途定めます。

4 応募及び審査方法

- 応募に際しては，原稿の種別（査読論文，研究ノート・報告，論説の別）を明示してください。
- 原稿をご提出いただく際には，PDF および元ファイルを電子メールに添付してください。
- 投稿原稿の採否は，編集委員会の指名したレフェリーの査読等をもとに編集委員会が決定します。採択となった場合でも，著者に補足説明や論文の修正，論文種別の変更等を条件として求めることがあります。査読の詳細については別途定めます。

5 投稿料および原稿料

- 投稿料は不要です。原稿料は支払われません。なお，投稿された論文原稿は返却しません。

6 著作権等

- 採録論文の著作権は，日本不動産金融工学学会に属します。学会は，採択論文を本誌に掲載するほか，その要旨および本文を，印刷物，インターネット等学会が必要と認める方法で公開することができます。著者がこれを複製，転載，翻訳，翻案等の形で利用することはかまいませんが，掲載先に出版先として明記してください。

7 投稿期限

- 原則として，原稿は随時受け付けます。ただし，特集号編集等の必要に応じ，投稿期限を設けることがあります。

8 掲載・公表等

- 原則として，査読が完了した順番に，順次発行される号に掲載します。
- 論文誌に掲載された原稿については，その要旨を学会ホームページで一般向けに公開します。
- 論文誌刊行後1年を経過したものについては，全文をホームページで公開します。

- 一般書店向けの出版はしません（第 3 号以降，出版は取りやめました）。
- 原則，年 2 回（夏と冬に）発行する予定です。

9 原稿の送付先

郵送宛先：〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル 2F

日本不動産金融工学学会「ジャーナル」編集委員会

Mail 宛先：j_journal@jarefe.com

日本不動産金融工学学会（JAREFE）

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル 2F

Tel： 03-3551-9893

Fax： 03-3553-2047

E-Mail：office@jarefe.com 学会事務局

j_journal@jarefe.com ジャーナル編集委員会

(以上)